

鉄骨工事 Q&A	高力ボルト接合	座金	制定	2011年7月1日
			改訂	2016年7月1日

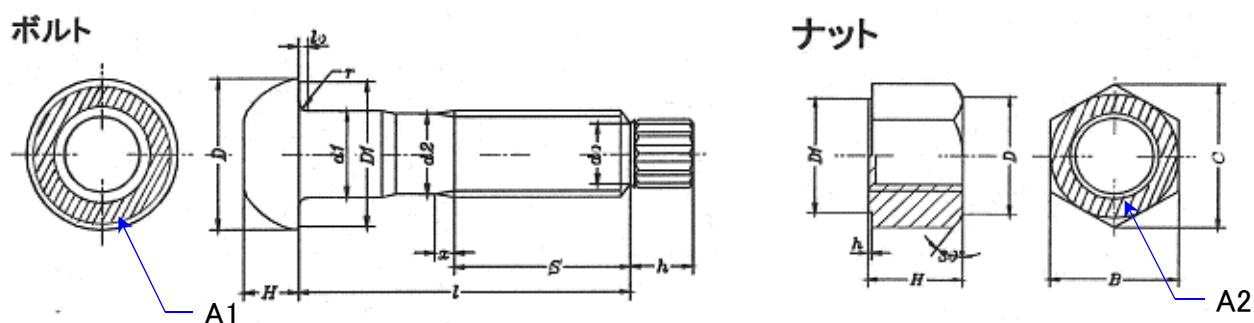
Q. トルシア形高力ボルトの丸頭側には、座金は何故不要なのか？

A.

トルシア形高力ボルトの形状は頭部が丸形で、ナットは通常の六角形となっています。トルシア形高力ボルトは1組が丸頭のボルト・座金1枚・ナットで構成されており、締付けに際しては座金をナット側に使用します。

丸頭の座面面積(下図 A1)を同径のナットの座面面積(下図 A2)より大きくすることで、頭部側に座金を使用しなくてもリラクゼーションなどの性能がJIS規格の高力ボルトと同等以上となり、ボルト軸力を十分確保できることを実験により確認し、大臣認定を取得していますので頭部側に座金を使用しなくてよいこととなっています。

なお、頭部側に座金を使用しないため、ボルトの首下長さはJIS規格適合品に対し一般的に5mm短いものとなります。



トルシア形高力ボルト(S10T)